

## 平成31年新年会兼平成30年秋叙勲伝達式 山田大使挨拶

新年明けましておめでとうございます。

ご挨拶の前に、先週ミナス・ジェライス州で発生したダム決壊事故に関しまして、亡くなられた方々のご冥福を心よりお祈りいたします。そして、被災地域の一日も早い復旧をお祈りいたします。

さて、本日は、平成31年新年会及び叙勲伝達式にお越し頂き誠にありがとうございます。皆様とこのように新年をお祝いできることを大変嬉しく思います。

昨年2018年は、ブラジル日本人移住110周年に合わせ、皇太子殿下及び眞子内親王殿下がブラジルを訪問され、日伯関係、日系社会との連携の強化という観点から重要な1年となりました。ブラジルからも、ボルソナーロ大統領（当時下院議員）やオリヴェイラ上院議長、ヌネス前外務大臣が訪日されるなど、両国間の要人往来も非常に活発に行われました。ブラジルでは、各地で移住110周年に関連して盛大な式典やイベントが開催され、2018年を盛況のうちに終えることができました。そして、今年は日本人アマゾン移住90周年を迎えます。パラ州、アマゾナス州を中心に、本年も多くの記念行事が予定されておりますところ、引き続き日系社会をはじめとする関係者の皆様にお力添えいただけますと幸いです。

昨年、当選後のボルソナーロ大統領とお会いした際には、同大統領は、今後の日本との関係強化への期待を力を込めて述べられました。日本は今年G20議長国であり、サミットや複数の閣僚級会合が開催されるため、新大統領をはじめとするブラジルの要人による訪日も期待されています。先週23日には、スイスのダボスにて、安倍総理とボルソナーロ大統領の間で首脳会談が行われました。スポーツ分野においては、今年ブラジルで開催予定のコパ・アメリカに、日本代表が招待国として参加予定であり、大会を通じて、日本におけるブラジルへの関心も高まることと思います。先週コパ・アメリカの抽選会が行われ、ブラジルがグループA、日本がグループCとなりました。今、日本代表がアジアカップの明後日行われる決勝に進んでいます。私の夢見るマラカナンスタジアムでの日本対ブラジルの決勝戦に向けてまた一歩近づいた気がしております。また、2020年開催予定の東京オリンピック・パラリンピックに向けても、両国で緊密な意見交換がなされており、今後さらなるスポーツ交流の促進が期待されています。

新政権の下、今後も、政治・経済など様々な分野で、日ブラジル両国の「戦略的グローバル・パートナーシップ」強化に向け、一層の関係強化のために努力していく所存です。

さて、本日は、皆様と新年をお祝いするとともに、平成30年秋の叙勲伝達式を実施させていただきます。それでは、本日叙勲を伝達される3名の方々を順に紹介させていただきます。

まずは、高橋實氏です。幼くしてサンパウロ州グワララパス市に移住された高橋氏は、同市の議会議員さらには副市長及び市長代理として、橋・街灯の増設や上下水道の整備、市役所の改築などに尽力されました。ブラジルに生活拠点を移して以降は、日伯体育娯楽協会会長などの要職を務められ、野球の普及にも積極的に携わってこられました。高橋氏は、その生涯を通じて、日本人・日系人に対して惜しみない貢献をすると共に、ブラジル市民に対しても分け隔てなく接してこられました。2014年の安倍総理来訪時及び2015年の秋篠宮両殿下御訪問時には、当地の日系社会を代表して挨拶を述べられ、これまでブラジルの日系社会を牽引してこられました。

高橋氏のこれら功績を称え、本日ここに「旭日双光章」を伝達いたします。

次に、タエ・スズキ先生をご紹介します。スズキ先生は、大学を卒業後、日本語教育の世界に本格的に携わり、所属大学において積極的に「日本文化・文学」を講義に取り入れるとともに、サンパウロ大学大学院の日本文化研究コースやブラジル全体の日本学会の設立に尽力されました。また、数千人に及ぶ学生に対して40年以上もの間日本語を教え続け後進の育成に尽力された他、日本の古典作品の翻訳版や日本文化に関する書籍も多く執筆され、日本語・日本文学の普及に大きく寄与されました。教育分野以外でも、その類い希な言語能力を買われ、長年ブラジル政府要人の通訳を務め、日本・ブラジルの友好親善に貢献されました。

タエ先生のこれら功績を称え、ここに「旭日中綬章」を伝達いたします。

そして最後はワルデマル・ヒロシ・ウメダ氏です。ウメダ氏は、ブラジル行政に従事された後、法務省連邦警察庁の総調整局国際刑事警察職員として、日本関係当局とのリエゾンの役割を果たされました。また、ブラジル連邦区日伯文化体育娯楽協会会長を2003年から15年歴任し、地域住民間、そして現地行政と日系社会との連携強化に貢献されたと同時に、寄付活動などの社会福祉活動にも尽力されています。さらに、日本ブラジル外交関係樹立120周年の際、連邦区議会主催120周年記念式典の提案等の功績を称え、連邦区政府よりブラジル名誉市民賞を表彰されました。また、日本人ブラジル移住110周年を記念した日本庭園をブラジル連邦区日伯文化体育娯楽協会敷地内に落成させるなど、現地における日系人の地位向上に大きく貢献されました。

ウメダ氏のこれらの功績を称え、ここに「旭日双光章」を伝達いたします。

このあと叙勲伝達式を行いますが、3名の方の御功績に改めて心からの敬意を表すると共に、今後とも益々の御健勝をお祈り致します。

最後に、今後のますますのブラジルにおける日系社会の発展、さらに日ブラジル関係の緊密化を祈念して、私からの挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。（了）